

◆情報の機密性確保

トラッキングやのぞき見により、情報はどこから第三者に漏えいするかわかりません。油断は禁物です。

文書は機密性を考慮した廃棄を行う

- ⇒ 決められた箱の中に回収して、溶解処理業者へ
- ⇒ シュレッダー処理をする

媒体は破砕する(再読不可能な状態にする)

- ⇒ 物理的に叩いて壊す
- ⇒ 媒体用のシュレッダーを使用する

自席を離れるときも情報漏えい対策

- ⇒ ディスプレイの電源を落とす、画面をロックする、ログオフするなどの対策を行う(クリアスクリーンポリシー)
- ⇒ 書類などを放置しないよう、机の上を整頓する(クリアデスクポリシー)